

特集 自治委員会運動とは何か

生徒会に代わる「新」生徒自治組織

先月24日に東京都教育委員会都教委に抗議文を提出した「日本自治委員会」とはどのような組織なのだろうか。日本自治委員長・平松けんじ氏に訊いた。

—日本自治委員会とはどういう組織なんですか？

平松「私達、日本自治委員会は、全国3校(都立新宿山吹高、都立椏ヶ丘高、大写真)平松けんじ日本自治委員長



阪市立中央高(II)の自治委員会が結成した自治委員会運動の全国連合組織です。—
—そもそも「自治委員会運動」ってそもそも何なのですか？

平松「ざっくり言ってしまうと、自治委員会運動は、生徒会に代わる新しい生徒自治運動です。教員の御用機関となってしまうという既存の生徒会に代わって、常に生徒側に立って、生徒の権利・自由を守り、学校生活を改善・向上させる自治活動を行っています。私達は学校から独立した生徒自治機関として、学校側との団体交渉を行い、生徒の自由と人権を守るとともに生徒自身が学

校運営に参画することを目指しています。—
—なぜ生徒自治を行い、学校運営に生徒が参加していくべきなのでしょうか？

平松「学校で教育を受けるのは生徒固有の権利です。その権利を行使する立場であるはずの生徒が学校の管理運営に携わることができないのはいささかおかしい話です。学校は誰のためにあるのですか？—
—生徒のためのものです。生徒がより良い学習環境を手に入れ、学校生活をより良くするために生徒が学校運営の権利を得ることは当然の権利なので

す。例えば、こういった授業をしてほしいとか、〇〇大学への進学に最適化した授業をしてほしいだとか、生徒の自由を理由なく奪うなとか、寒い中水泳の授業をしないでほしいなどなど。生徒側が学校・教員に対して要求したいことは多々あると思います。そういったことを生徒側から要求して、学校側に実現させるのが自治委員会の役割なのです。—
—でもそういったことは生徒会でやるべきではないんですか？「自治委員会」という新しい組織でやる意義とが理由は何でしょうか？

平松「確かに本来生徒の自由と権利を守り、生徒側に立って学校側に生徒の要求を実現させるのは

生徒会の役割です。しかし今の生徒会はこの学校でも教員の手先・御用機関となっ

てしまっていて生徒の代表機関の役割を果たしていません。だからこそ「自治委員会」が必要なのです。話は少しそれますが、そもそも生徒会がこのようなになってしまったのは制度上の欠陥もあるのです。生徒会は学校のカリキュラム上の「特別活動」に位置づけられており、教育を理由に教職員の干渉を受けてしまっている部分があるので

す。その点、自治委員会は学校から独立しているため教員に付度せず、生徒の民意を実現できるのです。—

低温下・雨天下の水泳授業

東京都立小山台高校で気温20度前後の中、水泳の授業が行われ、複数の生徒が体調を崩した問題で、他の都立高校でも同様の事例が存在する可能性が判明した。

東京都立国立高校では6月12日2時限目に気温19度、水温22度で水泳の授業が行われた。同校で授業を受けた生徒は「明らかに水温が低すぎた」と訴えた上で「その影響かはわ

複数の都立高校で実施か

からないが翌日風邪を引いた人が学年ではとても多かった。」と話している。また、前日に水泳の授業を受けた同校生徒は「水泳が原因で数人風邪を引いた」と証言している。

これに対し、同校の北澤副校長は水泳の授業を実施した際の気温・水温については「文部科学省の基準の範囲内」とした上で、翌日の欠席者について「6月13日に欠席者は出たが水泳

の授業との因果関係は認められない。」と述べていた。また、同校の複数の生徒が学校側の方針として「落雷があっても水泳の授業をする」と実態を証言している。

ある生徒は、雨の中水泳の授業が行われたことや、水温が18度であっても水温に問題がないことを理由に、水泳授業が強制された事例を証言した。本紙はこれらの水泳授業の実態につ

いて存在するのと同様に質問したが、北澤副校長は回答しなかった。

また、同校以外にも24日に都立新宿高校、都立豊島高校で雨の中水泳が行われ、体調不良になった生徒が複数出た模様だ。この他にも28日にも多摩地区の都立高校で低温下での水泳授業が行われ、体調不良者が出たという情報もある。これらの点から全般的に低温下・雨天下での水泳授業

が行われている可能性が高い。このような水泳授業の実態について問題はないのか、本紙はスポーツ庁学校体育室に取材した。同庁担当者は、同庁では水泳の授業を行う際の安全管理について学校側が判断する材料として「学校体育実技指導資料」という資料を示していると話していた。同資料では水泳の授業における安全管理について、死亡例を交えながら基準を示しているものの、水温や気温に関

てはあくまで目安程度の記述しかされておらず、天候・水温・気温について厳格な基準が定められていない。

これらについて同庁担当者は学校側に現場の実情に応じて判断を任せている趣旨の説明をしていた。(平松けんじ)

どうか平松けんじの活動にご支援を

私、平松けんじは、「インタースクールジャーナル」・日本自治委員会の活動を通して今後も学校現場における人権問題を取り上げていきたいと思っております。そのためにも皆さんの間で「インタースクールジャーナル」を広めてください。また、紙媒体の「インタースクールジャーナル・ウィークリー」(ほぼ週刊)というものも始めました。コンビニのプリンターで印刷できます。FAX等を通じてお友達に紹介してください！何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(カンパも募集中です) りそな銀行新宿支店 普通 3745700 ヒラマツケンジ